

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	児童センター運営事業			
予算科目	3 款 2 項 8 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 少子化対策の充実			
所管課情報	担当課:	子育て支援課	電話番号(内線):	552
記入者情報	所属長:	西川 重子	担当責任者:	下岡 裕基
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 25 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	18歳未満の児童及びその保護者、児童の健全育成を目的とする団体			
根拠法令等	児童福祉法・伊予市児童厚生施設条例・伊予市児童厚生施設条例施行規則			
事業の目的	児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情緒を豊かにする。			
事業の内容	伊予市児童センター「みんくる」を設置し、次の運営を行っている。①設置場所 伊予市尾崎3-1(伊予市総合保健福祉センター3階)②開館時間 9:30～18:00(開館時間の変更あり)③定期休館日 祝日(こどもの日を除く)・月曜日(祝日の場合は翌日)・12月29日～1月3日④使用料 無料(特別事業等の参加費は必要)⑤指定管理者 イヨテツケーターサービス株式会社⑥運営委員会の設置			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	利用者は順調に増加しており、今後も利用者の声を聞きイベントを充実させる等適正な運営に努める。			
改善策の 具体的 取り組み	利用者は順調に増加しており、指定管理による施設の管理運営を適切に勤める。			

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	22,514	23,360	20,195	22,628
	人件費	813	318	318	318
	合計	0	23,678	20,513	22,946
人件費 内訳	人工数	0.10	0.04	0.04	0.04
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	813	318	318	318
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	68	66	27	119
	一般財源	23,259	23,612	20,486	22,827

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
利用者数	人	55206	63365	32426	63365
指定管理委託料	千円	19950	20040	20040	20040

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	26,000	26,000	26,000	26,000	0	104,000

成果指標				
成果指標	利用者数			
指標設定の考え方	本事業は、対象者への施設利用(環境)の提供であることから利用者の数を指標とする。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標28年度
目 標	55000	56000	57000	0
実 績	55206	63365	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	5	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	開設2年目も順調に利用者数が伸びている。市外からの利用も多く指定管理者の努力によるところも大きい。今後も適正な運営により利用者数の増に努めたい。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	5	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	児童センターの認知度も高くなり、市外や団体での利用者が増加している。今後も周知を図り、利用者増に努めたい。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。
意見、課題	利用者は着実に増えており、さらに行事等の充実を図る。市内利用者の一層の拡大も図る。

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	さらに重点化する。
意見、課題	二次評価の内容を踏まえ、さらに重点化すること。